

令和4年度第2回千葉市入札適正化・苦情検討委員会 議事録

- 1 日 時** 令和4年11月21日（月） 午後1時30分～午後2時40分
- 2 場 所** 千葉市役所5階 契約課 工事入札室
- 3 出席者** （委 員）
森委員長、大川委員、大久保委員、坂根委員、望月委員
（事務局）
岩田資産経営部長、森契約課長、谷口技術管理課長、海保契約課長補佐、
八木技術管理課長補佐、弘中契約第一班主査

4 議 題

- （1）入札・契約制度について
- （2）審議事項
各入札方式における契約手続の審議（8件）

5 議事の概要

- （1）入札・契約制度について
事務局から、令和4年度の入札・契約制度及び入札実施状況について説明後、質疑応答。
- （2）各入札方式における契約手続の審議について
坂根委員から、抽出工事8件の抽出理由を説明。
- 1 制限付一般競争入札「下水道施設改良工事（都町4-1）」
 - 2 制限付一般競争入札「千葉市稲毛区役所大規模改修電気設備工事」
 - 3 制限付一般競争入札「千葉市北清掃工場外部改修工事」
 - 4 制限付一般競争入札「千葉公園再整備共有広場整備工事（R4-1）」
 - 5 制限付一般競争入札「旧千葉市立千城台西小学校解体工事」
 - 6 指 名 競 争 入 札「泉自然公園島の池前トイレ外1か所建替え工事」
 - 7 指 名 競 争 入 札「南部浄化センター重力濃縮機械設備改築工事」
 - 8 随 意 契 約「千葉市花の美術館中央監視制御設備改修工事」
- 事務局から入札方式ごとに各工事を説明後、委員会で審議。
- （3）次回の審議対象抽出委員について
森委員長の指名により、望月委員に決定。

6 会議経過（発言の要約）

（1）入札・契約制度について

○森 委 員 長 早速ですが、令和4年度第2回千葉市入札適正化・苦情検討委員会の議題に入ります。事務局から、入札・契約制度について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 （入札・契約制度について説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 ただいまの説明について、何かご質問等ございますか。

無いようですので、次に議題となっています各入札方式における契約手続の審議に入らせていただきます。

(2) 各入札方式における契約手続の審議について

○森 委 員 長　　今回の案件の抽出者であります坂根委員に、抽出理由の説明をしていただきます。それでは案件１について、説明よろしくをお願いします。

○坂 根 委 員 お手元の資料2を使って説明させていただきます。
2ページ目をご覧ください。

今回は、令和４年７月１日から９月３０日までに執行した契約案件、制限付き一般競争入札９９件、指名競争入札３２件、随意契約２件、合計１３３件の中から、審議対象案件８件を抽出しました。

発注工事の特徴については、次の３ページ目に示されているとおりです。

これらの発注工事の特徴を踏まえ、5 ページ以降に示されている発注工事一覧の中から抽出しております。それでは、4 ページ目をご覧ください。

工事名「下水道施設改良工事（都町4-1）」、業種は土木です。

抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象の案件であり、入札金額が高い業者が低い業者を逆転し、同値抽選を行った案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件1について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件1についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委員長 案件1について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 低入調査書類が未提出のため無効となった会社がありますが、未提出の

理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 推測となりますが、低入調査書類は作成の労力が大きく、提出しても不備があった場合、審査が通らず無効となり、落札できる可能性が低いことから、書類未提出による無効が多いのではないかと考えております。

○坂 根 委 員 入札価格が高い会社が逆転して落札するケースはどの程度あるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 令和４年度は９月末現在で、総合評価落札方式での契約件数５９件のうち、逆転落札している案件は２３件となっており、発生率としては３８．８％となっております。

令和３年度は２２．２％、令和２年度は１３．５％となっており、上昇傾向にありますが、これは、配置技術者やＩＣＴ施工への取組み、指名停止等、企業の施工能力を評価する項目で点差がついていることによるもので、価格以外の要素による競争性が働いている結果と考えられます。

○坂 根 委 員 同値抽選となるケースはよくあることなのでしょうか。

○谷口技術管理課長 積算基準が一般公開されている他、見積徴収した設計単価及び歩掛を公開していることから、積算能力のある業者であれば調査基準価格を算出することが可能です。

また、技術評価点については、同種工事の施工実績を有し、過去の工事成績評定点が高く、施工時の安全管理等が適切に行われている業者で、施工経験を有する技術者を配置可能であれば、高い得点で同点となる場合が多いため、同値抽選となる場合も散見されます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件２について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料２の４ページ目をご覧ください。

工事名「千葉市稲毛区役所大規模改修電気設備工事」、業種は電気です。

抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式（ＪＶ）で執行し、申請者少数で再度入札を行った案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件２について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 （案件2についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件2について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 申請者が2者と少ない理由は何だとお考えでしょうか。申請者数はどの程度を想定していたのでしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市内に本店を有する電気工事に登録のあるAランク業者による建設共同企業体で18JVを想定しておりました。本案件の申請者及び応札者数が少なかったのは、公告された工事概要等から施工条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が判断した結果であると考えます。

○坂 根 委 員 最終的に落札した会社は、再度入札において1回目に対し16%以上の大幅な減額応札を行い、しかも結果的に落札率は97%とやや低めとなっていますが、再度入札において1度にこれほど大幅な減額応札が行われるケースはよくあることなのでしょうか。また、このような事例についてどのようにお考えでしょうか。

○森 契 約 課 長 再度入札において、1回目に対し16%以上の減額応札をし、落札している事例は、令和4年度はこの案件を含め2件、令和3年度は4件、令和2年度は5件ありました。このような大幅な減額については、事業者が強い受注意欲を持ち、公告された内容や設計図書などを再度見直し、施工条件など様々な要因を勘案したうえで、応札金額を再検討した結果であると考えております。

○坂 根 委 員 再度入札において残りの1者が辞退した理由は何だとお考えでしょうか。

○森 契 約 課 長 辞退した高率・東陽建設共同企業体は「積算の結果、採算が合わないため」との理由で辞退届が提出されております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件3について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

- 坂 根 委 員 それでは、お手元の資料 2 の 4 ページ目をご覧ください。
 工事名「千葉市北清掃工場外部改修工事」、業種は防水です。
 抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象の案件であり、入札金額が高い業者が低い業者を逆転した案件であるためです。
- 森 委 員 長 それでは、事務局から案件 3 について、説明をお願いします。
- 海保契約課長補佐 （案件 3 についての発注経過を説明）

質疑・応答

- 森 委 員 長 案件 3 について、何かご質問等ございますか。
- 坂 根 委 員 低入調査の対象となり調査を実施した結果として失格となった会社が 1 者ありますが、失格の理由は何でしょうか。
- 森 契 約 課 長 審査中止となった内容としては、3 点あります。
 まず一点目は、『施工体制台帳』において、調査対象者の施工体制台帳の書類が不足している。2 点目は、『資材（機器）購入予定先の状況』において、購入先の単価・業者名に誤記がある。3 点目は、『下請予定業者等一覧表』において、外壁改修工事の二次下請けと一次下請けの内訳書内の単価に差異がある箇所がある。この 3 点により、審査中止および失格となりました。
- 坂 根 委 員 低入調査書類が未提出のため無効となった会社が複数ありましたが、それぞれ未提出の理由は何でしょうか。
- 森 契 約 課 長 先ほどと同様の回答になりますが、低入調査書類は作成の労力が大きく、提出しても不備があった場合、審査が通らず無効となり、落札できる可能性が低いことから、いずれの業者も書類の作成を見送ったのではないかと考えております。
- 坂 根 委 員 低入調査書類未提出となるケースはよくあることなのでしょうか。
- 森 契 約 課 長 令和 4 年度は 9 月末現在で、調査対象 2 5 件中、2 1 件。
 令和 3 年度は調査対象 1 7 件中、1 4 件。
 令和 2 年度は調査対象 4 0 件中、3 8 件であり、多くのケースで未提出

となっております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件４について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料２の４ページ目をご覧ください。
工事名「千葉公園再整備共有広場整備工事（Ｒ４－１）」、業種は造園です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式（ＪＶ）で執行し、低入札調査対象の案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件４について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 （案件４についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件４について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 ＪＶ工事として発注した理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市特定建設工事共同企業体取扱要綱において、ＪＶ対象工事の種類として造園工事は明記しておりませんが、工事の内容及び技術的特性等を総合的に勘案し、共同企業体による施工が特に必要と認められるものについては、共同企業体により施工することができるとしております。
造園工事については年間の発注件数が少なく、かつ１件あたりの金額があまり大きくないところ、本件については設計金額が２億円以上の大規模な工事であることから、技術力の結集、施工の確保、危険負担の分散及び参加企業の技術向上を図る目的としてＪＶ発注としました。

○坂 根 委 員 ＪＶ発注は年間どの程度あるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 令和４年度は９月末現在で、工事全体で９件、造園工事は２件。
令和３年度は工事全体で１３件、造園工事は０件。
令和２年度は工事全体で１１件、造園工事は０件となっております。

○坂 根 委 員 申請者が２者と少ない理由は何でしょうか。また、申請者数はどの程度を想定していたのでしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市内に本店を有する造園工事に登録のあるAランク業者による建設共同企業体で14JVを想定しておりました。本案件の申請者が少ない理由としては、公告された工事概要等から施工条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が判断した結果であると考えます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件5について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料2の4ページ目をご覧ください。
工事名「旧千葉市立千城台西小学校解体工事」、業種は解体です。
抽出理由は、総合評価落札方式（簡易型）による制限付一般競争入札方式（JV）で執行し、申請者少数で低入札調査対象者が落札した案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件5について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 （案件5についての発注経過を説明）

質疑・応答

○森 委 員 長 案件5について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 低入調査の対象者が落札した理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市建設工事低入札価格取扱要領に基づき、工事担当所管部長及び課長等で構成される低入札価格審査委員が、低入札調査対象者から提出された積算内訳書やその他書類を審査した結果、契約内容に適合した履行が可能と判断したためです。

○坂 根 委 員 低入調査の対象者が落札することはどの程度あるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 令和4年度は9月末現在で、25件中1件。
令和3年度は17件中2件。
令和2年度は40件中2件が低入札調査によって落札しており、非常に少ない状況となっております。

○坂 根 委 員 簡易型総合評価方式の特徴的な評価項目である施工計画の評価点において、4者のうち3者が24点の満点で1者が零点と極端な差が生じていますが、その理由は何でしょうか。

○谷口技術管理課長 施工計画は、評価項目数の上限をあらかじめ設定し、そのうち何項目評価されたかによって点数付けをしています。本案件では、評価項目数の上限を10としており、9項目以上評価された場合には最大加点の24点、7～8項目では18点、4～6項目では12点、2～3項目では6点を加点し、0～1項目の場合は加点しないこととしております。

本工事においては、4者の施工計画を評価した結果、3者は9項目以上評価されたため24点の加点となりますが、1者は設定された評価項目数に対して提案数が少なかったとともに、内容も一般的なもので、0～1項目の評価となり、加点がなく、他の3者との極端な差が生じたものです。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件6について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料2の4ページ目をご覧ください。

工事名「泉自然公園島の池前トイレ外1か所建替え工事」、業種は建築です。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、1者入札の案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件6について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件6についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件6について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 1回目が入札不調となった理由は何だとお考えでしょうか。また、申請者が3者と少ない理由は何だとお考えでしょうか。

○森 契 約 課 長 申請者が少ない理由としては、公告された工事概要や設計図書から施工

条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が判断した結果であると考えます。また、入札の不調となった理由については、参加3者中、2者の辞退理由が、技術者又は作業員の確保が困難、残りの1者が未入札であったことから、申請時点では入札の意思があったものの、諸事情の変化などから、それぞれの事業者が判断した結果だと考えています。

○坂 根 委 員 再発注で見直した内容は何でしょうか。また、予定価格を約1.5倍に大幅に増額した理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 当初は建築工事、電気設備工事、機械設備工事を別で発注を行う予定でしたが、不調となった結果を踏まえ、利用者のために早急な整備が必要であることや適正工期の確保等を考慮し、工事内容を見直して、建築工事に電気設備工事及び機械設備工事を含めて再発注を行いました。それに伴い予定価格を増額しております。

○坂 根 委 員 大幅に増額された再発注において31者を指名したにも拘らず1者入札となった理由は何だとお考えでしょうか。

○森 契 約 課 長 結果は31者指名し、辞退25者、未入札5者でした。

辞退理由の内訳としては、

技術者の確保が困難 18者

会社都合 4者

採算が合わない 2者

手持ち工事が多い 1者

以上の辞退理由により、技術者の確保が困難であることが主な要因だと考えております。

○坂 根 委 員 落札率が92%と低めであったのは、金額の問題ではなく、会社の事情だったと考えてよろしいのでしょうか。

○森 契 約 課 長 予定価格を事前公表しており、他者との競争を考慮したことから最低制限価格を算出し入札したと考えられます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件7について、坂根委員から抽出理由の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料 2 の 4 ページ目をご覧ください。
工事名「南部浄化センター重力濃縮機械設備改築工事」、業種は機械器具
です。
抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行した大
手対象案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件 7 について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件 7 についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件 7 について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 1 回目の入札の申請が 1 者と少ない理由についてどのようにお考えで
しょうか。

○森 契 約 課 長 先ほどと同様の回答になりますが、申請者が少ない理由としては、公告
された工事概要等から施工条件、技術的難易度、見積積算額などを業者が
判断した結果であると考えます。

○坂 根 委 員 その 1 者が無効となった理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 開札日時点で指名停止期間中だったため無効となりました。

○坂 根 委 員 再発注で予定価格を上げた理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 再発注に伴い、積算単価の改定を行っております。4 月単価から 7 月単
価に変えておりますので、予定価格が若干増えております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件 8 について、坂根委員から抽出理由
の説明をお願いします。

○坂 根 委 員 それでは、お手元の資料 2 の 4 ページ目をご覧ください。
工事名「千葉市花の美術館中央監視制御設備改修工事」、業種は電気通信
です。

抽出理由は、一者随契で執行した案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件 8 について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件 8 についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件 8 について、何かご質問等ございますか。

○坂 根 委 員 随契発注の場合の予定価格はどのように算出されるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 公共建築工事積算基準等資料の手引きに基づき算出しております。標準単価のないものについては、随意契約先から徴取した見積を元に、機器費、労務費等を精査して算出しております。

○坂 根 委 員 すべて見積で算出するのではなく、一定程度積算基準を用いて予定価格を設定しているということで、落札率が 90%と低くなっているのでしょうか。

○森 契 約 課 長 その通りでございます。

○坂 根 委 員 入札調書の予定価格欄が空欄となっている理由は何でしょうか。

○森 契 約 課 長 予定価格の公表については、千葉市建設工事等の予定価格等の公表に関する事務取扱要領第 2 条に基づき、「予定価格の公表対象は、競争入札及び地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 1 号に規定する随意契約により契約する建設工事等とする」としており、一者随意契約は対象外となるため、空欄として、公表しておりません。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようでしたら、以上で各入札方式における契約手続の審議を終わらせて頂きます。

○森 契 約 課 長 今回は、令和 5 年 2 月 6 日月曜日午後 1 時 30 分に開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

以 上

問い合わせ先 千葉市財政局資産経営部契約課

TEL 043 (245) 5088

FAX 043 (245) 5536